

2024年3月21日

報道関係者各位

フクシマガリレイ株式会社

フクシマガリレイ

「脱炭素エキデン 365」プロジェクトへ参画

フクシマガリレイ株式会社(本社：大阪市西淀川区、代表取締役 社長執行役員 福島 豪)は、大阪府と株式会社スタジオスポビー(東京都中央区 代表取締役 夏目 恭行、以下「スタジオスポビー」)が発足した「脱炭素エキデン 365」プロジェクトに参画することをお知らせいたします。

GALILEI



1. プロジェクト概要

大阪・関西万博開幕までの1年間(2024年4月14日~2025年4月13日)、民間企業と連携してCO2排出抑制に取り組み、その脱炭素活動のスコアを見える化し、EXPO グリーンチャレンジへの貢献をめざすものです。

- ・プロジェクト名 : 脱炭素エキデン 365
- ・期間 : 2024年4月14日~2025年4月13日(大阪・関西万博開幕までの1年間)
- ・プロジェクト運営本部 : 株式会社スタジオスポビー
- ・オフィシャルパートナー : 大阪府
- ・所轄窓口 : 環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課 気候変動緩和・適応策推進グループ
- ・参画予定 : 全国の民間企業数百家
- ・実施要項 参加民間企業の総勢 10万人強の従業員の皆様に、エコライフアプリ「SPOBY(スポビー)」を使っていただき、365日間で約1,000トンのCO2抑制を目指す。
- ・プロジェクト HP : <https://deco-ekiden.jp/>

2. 参画目的

私たち、フクシマガリレイは地球環境を取り巻く様々な問題への取り組みとして、2050年までに「カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現」に向けた環境ビジョン『Dramatic Future 2050』を策定。更に2030年までのSDGs「13.気候変動に具体的な対策を」への取り組みを柱として、「環境アクション2030」を策定しました。また、パーパス「食といのちの未来を拓く」の実現に向けて、取り組むべき課題「マテリアリティ(重要課題)」(<https://www.galilei.co.jp/company/purpose/>)を2023年8月に特定し、そのマテリアリティの一つ「脱炭素社会の実現」を掲げております。

「環境アクション2030」の取り組みとして、今年4月より冷媒ガス漏洩における冷却不良・修理を10年間保証する「冷媒ガス漏れ10年保証」を開始いたします。

「脱炭素エキデン365」プロジェクトに参画することで、お客様と一緒に環境アクションの取り組みを活性化すると共に、当社の取り組みを生活者の皆様にも広く認知いただくことで、持続可能な社会の実現と企業価値向上を目指します。

以上

お問い合わせ先 フクシマガリレイ株式会社 (担当：経営企画部 経営企画課)

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2-6-18 TEL：06-6477-2011 FAX：06-6477-0755

URL：<https://www.galilei.co.jp/>